

日本公民館学会20周年記念事業 資料

学会のあゆみ

2013年～2023年

日本公民館学会

2023年12月3日

目 次

1. 課題研究	1
2. 特別プロジェクト	7
3. 研究大会（開催地／特別企画）	10
4. スプリングフォーラム	13
5. 7月集会	17
6. 歴代三役・理事	20

1. 課題研究

公民館構想の研究

2012年	スプリング フォーラム	課題提起	公民館の再構築にむけて	上原直人	名古屋工業大学
	7月集会	報告 1	自治を育む飯田の公民館活動 —木下陸奥著『地域と公民館』を通して—	木下陸奥 木下巨一	元・飯田市／ 竜丘公民館館長 飯田市公民館
		報告 2	分館調査から見てきた飯田市公民館の 特徴と課題	牧野 篤 新藤浩伸 荻野亮吾 中村由香	東京大学牧野研究室
		報告 3	途上国支援の取り組みから見た、 飯田市公民館の課題と可能性	大濱 裕	日本福祉大学
		報告 4	長野県らしい公民館に磨きをかけよう —長野県公民館あり方研究会の報告—	中村安広	長野県公民館 運営協議会
	第11回 研究大会	これまでの公民館構想を検討し、新たな構想を展望する			
		報告 1	新たな公民館像の創出のために、 これまでの構想を検討する —公民館像 研究の視点を探り出すために—	上野景三	佐賀大学
		報告 2	松本市の地域づくりとこれからの 公民館	矢久保学	松本市地域づくり課
2013年	スプリング フォーラム	報告	地域づくりに果たす公民館の役割 —現場からの発想—	白戸 洋	松本大学
	第12回 研究大会	公民館実践の現場から新たな公民館構想を考える			
		報告 1	地域自治を育む公民館の課題と可能性 —高校と連携した次世代育成の取組から —	木下巨一	飯田市公民館
		報告 2	地域課題に向き合う都市型公民館の挑戦 と課題 —市民がつくる、もう一つの公 民館：公民館ボランティアの実践から—	中川知子	貝塚市立中央公民館
2014年	第13回 研究大会	「三多摩テーゼ」を公民館の現場から歴史的に検討する			
		報告 1	「三多摩テーゼ」の成立過程と国分寺市 への影響	佐藤 進	元・香川大学／ 元・国分寺市立恋ヶ 窪公民館
		報告 2	埼玉県入間地区の公民館実践をふり返る —下伊那と三多摩と所沢をつなぐ—	細山俊男	社会教育・ 生涯学習研究所

震災後の社会と公民館の役割

2013年	第12回 研究大会	震災後の社会と被災地における公民館の役割			
		講演	住民主導の公民館再建 —宮城県気仙沼前浜地区マリンセンター の事例と課題—	千葉 一	東北学院大学

2014年	第13回 研究大会	報告 1	次世代への学び —宮城県気仙沼市前浜地区マリセン ターと早稲田大学の取り組み—	廣重剛史	早稲田大学平山郁夫 ボランティアセン ター
		報告 2	東日本大震災と向き合う大学生たち —浜松の大学生が何を考え、行動してい るのか—	大野木龍太郎	浜松学院大学
2015年	第14回 研究大会	震災後社会と公民館—地域社会の再建と防災のための地域での学習について—			
		報告 1	これまでの経緯・今年度の経過報告	山本秀樹	帝京大学
		報告 2	南海トラフ地震への備えと地域での学び —自ら学び、行動する市民へ—	大倉聖秀 石井山竜平	田辺市中央公民館 東北大学
		報告 3	住民主体の地域再建プランの作成に かかわる学習活動 —宮城県亶理郡山元町の事例—	手打明敏	筑波大学

公民館再編研究

2015年	7月集会	公民館の地域施設への転換、運営形態の多様な展開をどうみるか			
		報告	公民館の「まちづくりセンター」化の 下での「社会教育機能」保持の動向 —全国的概況	上田幸夫	日本体育大学
		ミニ報告 1	公民館を「まちづくりセンター」に移行 した施設を社会教育施設として条例で 堅持 —坂井市（福井県）の事例	浅野秀重	金沢大学
		ミニ報告 2	公民館の地域委託～直営への再転換：新 しい運営形態をめぐる試行錯誤 地元委 託を断念した経緯 —佐賀市の事例	上野景三	佐賀大学
		ミニ報告 3	公民館の廃止・地域センター化と社会教 育行政 —ある自治体の事例		
		ミニ報告 4	公民館をコミュニティセンターに変更し ようとする施策の動向 —守口市（大阪府）の事例	播磨正弥	守口市中央公民館
	第14回 研究大会	報告 1	松江市の公民館の歩みとすてきな夢で創 る明日—3つの事例—	松本祥一	松江市教育委員会
		報告 2	奈良市生涯学習財団による指定管理者制 度の検証	佐野万里子	公益財団法人 奈良市生涯学習財団
		報告 3	越前市公民館における「自治振興会」の 位置とその性格	浅井真由美	越前市岡本公民館
		報告 4	公民館の再編の現段階	上田幸夫	日本体育大学

2016年	第15回 研究大会	「公民館再編」の計画			
		報告 1	公民館廃止からコミュニティセンター化への流れ、その後の動き	播磨正弥	守口市役所／ 社全協関西ネット ワーク事務局
		報告 2	福島県伊達市の公民館廃止の過程とその後の展開	穴戸克己	福島県青年会館
		報告 3	公民館再編をめぐる政策動向の批判的検討	川野佐一郎	早稲田大学・非常勤
2017年	7月集会	報告 1	公民館廃止と指定管理の現状と課題	居駒 勉	北上市岩崎地区 交流センター
		報告 2	公共施設の複合化と公民館再編 —最近の事例からの考察—	浅野平八	元・日本大学
		報告 3	「公民館再編」とは何か —改めて考える	荒井容子	法政大学

公民館職員の養成・採用・研修

2018年	第17回 研究大会	報告 1	佐賀県における社会教育職員・公民館職員研修 一どのように取り組まれ、何が学ばれているのか	上野景三 田中真由美	佐賀大学 佐賀市立 西与賀公民館	
		報告 2	新しい形の学びの場づくりをイメージした「社会教育・公民館等職員研修会」	蛭名博人 菅原 綾 石井山竜平	宮城県教育庁 生涯学習課 宮城県教育庁 生涯学習課 東北大学	
2019年	第18回 研究大会	報告 1	松本大学の地域人材養成と社会教育士	向井 健	松本大学	
		報告 2	長野県政策と社会教育のつながり	木下巨一	長野県教育委員会	
		報告 3	松本市の公民館運動・政策と社会教育士	矢久保学	元・松本市役所	
		コメンテーター		蛭名博人 長澤成次	宮城県教育庁 放送大学 千葉学習センター	
2020年	第19回 研究大会	報告 1	公民館職員・社会教育職員の公務労働を考える 一職員の研修と研究と実践をつなぐもの—	細山俊男	社会教育・ 生涯学習研究所	
		報告 2	公民館職員の養成と任・採用	上田幸夫	日本体育大学	
2021年	スプリング フォーラム	現代「公民館主事」養成論				
		報告 1	公民館主事養成の不在	上田幸夫	日本体育大学	
		報告 2	公民館主事「養成」をめぐる歴史と課題	長澤成次	放送大学 千葉学習センター	
		報告 3	公民館主事養成の現代的視点と方法 —高知大学地域協働学部における社会教育主事・社会教育士養成課程新設の試み—	内田純一	高知大学	
		コメンテーター		中川知子 上野景三	貝塚市立中央公民館 西九州大学	

次年度（2020年度）の課題研究テーマについて

2019年	第18回 研究大会	報告 1	判例研究（九条俳句問題の継承）	谷 和明	東京外国語大学 名誉教授
		報告 2	平和構築学習（7月集会を受けて）	佐藤一子	東京大学名誉教授
		報告 3	SDGsと公民館	山本秀樹	帝京大学
		報告 4	災害と向き合う公民館	長澤成次	放送大学 千葉学習センター

公民館と平和学習

2020年	7月集会	社会教育・公民館実践における平和学習の展開			
		報告 1	地域に「平和のための学習」を広げるために 一住民・市民の平和学習の実践史から学ぶ一	谷岡重則	元・世田谷区 教育委員会
		報告 2	川崎市の平和・人権学習35年の歩み	中村高明	川崎市教育委員会
	第19回 研究大会	戦争体験の聞き取り・アーカイブ化の可能性ー持続可能な平和学習に向けてー			
		報告 1	出水市における平和学習の取組み	橋元邦和	出水市ツル博物館ク レインパークいずみ ラムサール推進室
		報告 2	地域の戦争の〈記憶〉をめぐる歴史実践 ー新たな価値の創出をめざしてー	佐藤宏之	鹿児島大学
		コメンテーター		阿知良洋平 林 茂伸	室蘭工業大学 満蒙開拓平和記念館 ボランティアガイド
2021年	第20回 研究大会	地域から平和をつくる			
		報告 1	「館山まるごと博物館」のピースツーリズム ー「平和の文化」を創造するまちづくりー	池田恵美子	NPO法人 安房文化 遺産フォーラム
		報告 2	非核平和都市宣言を拠り所として ー富士見市「平和・憲法啓発事業」のあゆみー	富塚一資	富士見市 水谷東公民館
		報告 3	イージス・アショアの撤回と平和学習活動 ー市民運動における「市民的専門性」の構築ー	小林建一	秋田ユネスコ協会
		コメンテーター		杉田明宏	大東文化大学
2022年	7月集会	本土復帰50年の沖縄から、平和をつくる学びを問う			
		報告 1	戦争体験者とともに働く継承 ーひめゆり平和祈念資料館の継承活動ー	仲田晃子	ひめゆり平和祈念 資料館
		報告 2	学校文化の可能性 ー平和教育から平和体験へー	星野人史	学校NPO法人 珊瑚舎スコレ
		コメンテーター		山城千秋	熊本大学

2022年	第21回 研究大会	平和学習を通じた地域づくりと公民館の新たな地平			
		報告 1	満蒙開拓団と平和記念館の活動・学び ー地域に平和学習の輪をー	林 茂伸	一般社団法人阿智村 全村博物館協会
		報告 2	誰も置き去りにしない地域づくりと平和 学習	齋藤真哉	板橋区教育委員会
		コメンテーター		細山俊男	社会教育・ 生涯学習研究所

日常生活を支える公民館事業論

2022年	スプリング フォーラム	報告	「公民館事業」研究の到達点と課題を 探る	益川浩一	岐阜大学	
		コメンテーター		矢久保学 井口啓太郎	松本市シルバー 人材センター 文部科学省	
		7月集会	日常生活を支える公民館「事業」論をめぐる今日的課題の検討 ー「事業化」の契機に着目してみるー			
		報告 1	公民館主事が考える公民館事業	安藤寿秀	塩尻市中央公民館	
		報告 2	公民館主催事業「認知症カフェすなみ ほっとサロン」の経緯と現在	中村亮彦	君津市教育委員会	
		コメンテーター		布施利之 矢久保学	君津市教育委員会 長野県生涯学習 推進センター	
	第21回 研究大会	公民館事業は、何を生み（産み）出しているのか				
		報告 1	生きるのに必要なことはすべて公民館で 学んだ	朝日陽子	NPO法人 えーる	
			コメント	中川知子	貝塚市立中央公民館	
		報告 2	松本市の公民館活動と地域づくり 松本市島内地区の実践について	床尾拓哉 逢沢幸子	松本市地域づくり課 松本市島内地区 下田町町会	
			コメント	勝家 隆	松本市島内地区 地域づくりセンター	
	2023年	7月集会	危機のなかで自治と民主主義を取り戻す営み ーコロナ禍における公民館事業をめぐる模索に焦点を当ててー			
			報告 1	民主主義と学習権を支える公民館事業 とは ー「ソーシャル・インクルージョン」の 視点からー	井口啓太郎 針山和佳菜	国立市公民館／ 東洋大学大学院 国立市公民館
			報告 2	公民館大会は気づきの場 ーこの学びとつながりを広げるためにー	中川知子	貝塚市立中央公民館

公民館の委託・移管・再編研究

2023年	7月集会	職員の非正規化と専門性をめぐって			
		基調提案	課題設定の意図および今後の見通し	安藤耕己	山形大学
		報告 1	浜松市の公民館から協働センターへの 改変のなかで、公民館の理念を継続する 可能性について	野嶋京登 大野木龍太郎	浜松市富塚協働 センター 静岡大学・非常勤
		報告 2	社会教育・公民館職員における会計年度 任用職員制度をめぐる課題	曾我友良	貝塚市教育委員会
		コメンテーター		村田和子	和歌山大学

2. 特別プロジェクト

九条俳句不掲載問題

2015年 7月15日	7月集会	特別報告			
		報告 1	三橋公民館・九条俳句掲載拒否問題の何が問題か？ —さいたま市公民館運営運営審議会の議論から—	安藤聡彦	埼玉大学/ さいたま市公民館 運営審議会委員長
		報告 2	「九条俳句」市民応援団のめざすもの	武内 暁	「九条俳句」 市民応援団代表
9月20日		日本社会教育学会、社会教育推進全国協議会、社会教育・生涯学習研究所と連携して「『学習の自由と公民館』に関する教育研究団体連絡会議」発足			
12月13日	第14回 研究大会	公民館事業における公民館報の意義と役割 —「公民館裁判」で問われるもの—			
		報告 1	9条俳句掲載拒否事件の経過と本企画の意義 —なぜ公民館報が問題となるのか？—	谷 和明	東京外国語大学
		報告 2	公民館事業における館報の意義と役割 —地域に学びの自由と自治を創る公民館報—	長澤成次	千葉大学
2016年 1月9日	第1回学習会	「九条俳句不掲載損害賠償等請求事件」の法的争点			
1月31日	緊急 シンポジウム	社会教育・コミュニティ施設を市民の手にとりもどすために 何が問題か、いま何をすべきか (主催：埼玉社会教育研究会、共催：「学習の自由と公民館」に関する教育研究団体連絡会議)			
12月4日	第15回 研究大会	社会教育法23条と公民館			
		報告 1	問われる平和思想の血肉化 —前橋市中央公民館の使用不許可問題(1983年)を切り口として—	本田雅和	朝日新聞社 南相馬支局長
		報告 2	社会教育法第23条と公民館職員の役割	植原孝行	元・高崎市公民館
		報告 3	自由な対話の土壌をつくる	大江正子	西東京市 芝久保公民館
		コメンテーター		秋元 淳	木更津市 教育委員会
2017年 7月8日	7月集会	「公民館報」にかかわる社会教育法解釈 —九条俳句訴訟の争点をめぐって			
		報告 1	問題提起	谷 和明	東京外国語大学 名誉教授
		報告 2	論点整理—行政の立場から—	内田光俊	岡山市 教育委員会
		報告 3	論点整理—研究者の立場から—	長澤成次	千葉大学 名誉教授

2017年 12月10日	第16回 研究大会	公民館「紛争」にかかわる判例研究 —「大人の学習権」と公民館研究の課題—		
		報告1 佐賀地裁判決について	山崎義次 東島浩幸	「命と自然環境を考 える会」会長 (事件当時) 佐賀中央法律 事務所 弁護士
		報告2 埼玉地裁判決について	上條秀元	宮崎大学 名誉教授
		コメンテーター	細山俊男 田所祐史	社会教育・ 生涯学習研究所 京都府立大学

コロナ感染症と公民館

2020年 7月19日	7月集会	コロナ感染症と公民館—ポストコロナ社会を拓くために—		
		報告1 コロナ禍で公民館は何に直面したのか —WEB調査より	岡 幸江	九州大学
		報告2 岡山市の公民館の取り組み	田中純子	岡山市立 富山公民館
		報告3 久留米市・オンライン公民館の挑戦	おきなまさひと 中村路子	合同会社 visionAreal
12月6日	第19回 研究大会	再開後の公民館を取り巻く状況の変化と公民館運営の課題		
		報告1 コロナ禍の中での公民館活動 —そこで芽生えた真価と芽吹いた 進化—	松本祥一	松江市 古志原公民館
		報告2 長期臨時休館にともなう公民館利用 団体の学習活動の創造と困難 —コロナ禍のもとでの大学連携実践 を通して—	丹間康仁	千葉大学/ 帝京大学・非常勤
			児玉美月 菅原 晟 川野辺葵	帝京大学・学生
佐藤早苗	日野市 中央公民館			
2021年 3月20日	スプリング フォーラム	コロナ下での公民館の組織や運営のあり方		
		報告1 改めて松本市の公民館の意義を 考える —コロナと新市政—	高橋伸光	松本市 地域づくり課
		報告2 奈良市月ヶ瀬公民館におけるCOVID- 19発生以降の取り組み —現状・課題・可能性—	藤田美佳	奈良市 月ヶ瀬公民館
7月18日	7月集会	職員研修を通してみる公民館へのコロナ・インパクト		
		報告1 福岡市における研修 (コロナ前後の変化)	宮田智史	NPO法人 ドネルモ
		報告2 名取市の公民館における研修の経験 から	赤川泉美	名取市 閑上公民館
		コメンテーター	内田光俊	岡山市立 西大寺公民館

12月4日	第20回 研究大会	ポスト・コロナ時代に向けた公民館における地域像の広がり		
		報告1	尼崎市・飯田市の自治体間交流と、 オンライン学習会	木下巨一 長野県生涯学習 センター
				大龍志保 中島 潤 松永歩美 前阪美樹 尼崎市園田地域 振興センター
		報告2	「公民館とSDG」をめぐる国内外 ネットワークの形成 ー神奈川県平塚市の事例からー	池谷美衣子 大安喜一 東海大学 ユネスコ・アジア 文化センター
	コメンテーター		高橋伸光 斉藤雅洋 松本市教育委員会 高知大学	
2022年 7月16日	7月集会	コロナ禍における公民館の運営をめぐる状況 ー政令市・中核市等全国10市での共同悉皆調査の展開ー		
		報告	1. 職員の認識 2. オンライン活用の実態と展望 3. 他館・地域組織・学校との連携 4. 論点	丹間康仁 岡 幸江 池谷美衣子 大蔵真由美 竹井沙織 大村隆史 内田光俊 森村圭介 荻野亮吾 千葉大学 九州大学 東海大学 松本大学 名古屋大学 香川大学 岡山市立 西大寺公民館 和光市役所 佐賀大学
12月4日	第21回 研究大会	ポストコロナ社会に向けた公民館研究の展望		
		報告1	公民館職員論の視点からの考察	池谷美衣子 内田光俊 東海大学 岡山市立 西大寺公民館
		報告2	地域コミュニティ論の視点からの 考察	丹間康仁 森村圭介 千葉大学 和光市役所
		報告3	公民館事業論・公民館経営論の視点 からの考察	荻野亮吾 岡 幸江 佐賀大学 九州大学
	〈パネルディスカッション〉		上田幸夫 村田和子 岡 幸江 プロジェクト メンバー 日本体育大学 和歌山大学 九州大学	

3. 研究大会（開催地／特別企画）

回	開催日・会場	現地企画／特別企画	登壇者	所属
第12回	2013年 11月30日 ～12月1日 岡山理科 大学	【公開シンポジウム】 公民館とESD ―ESDで拓く地域づくりと公民館の可能性―		
		特別報告 岡山市のESDの取組とESDに関する ユネスコ世界会議について	原 明子	岡山ESD世界会議 推進局
		〈パネルディスカッション〉	大安喜一 原 明子 佐藤和子 小野田美律	ユネスコダッカ 事務所 岡山ESD世界会議 推進局 大好き♡わたしの 公民館 岡山市立 福浜公民館 岡山理科大学
		コーディネーター	北川文夫	岡山理科大学
第13回	2014年 12月6日 ～7日 木更津市立 中央公民館	【公開シンポジウム（日韓セミナー）】 住民自治力を高める学びとまちづくり		
		報告1 韓国の住民自治センターをめぐる再編動向	浅野かおる	福島大学
		報告2 住民自治力を高める市民の学び	パクヒソン	韓国/ 「マウルと人」 代表
		報告3 住民自治力を高める学びと社会教育・ 平生教育の課題	ヤンビョンチャン	韓国/ 公州大学
		コメンテーター	カンネヨン	韓国/ 草の根自治研究所 運営委員
		コーディネーター	長澤成次	千葉大学
第14回	2015年 12月12日 ～13日 和歌山大学 松下会館	【公開シンポジウム（生涯学習フォーラム）】 なぜ、今、〈公民館〉なのか ―和歌山県内の事例を通して考える―		
		報告1 公民館の「設置」を進める海南市の 取り組み	宇恵幸次郎	海南市立 中央公民館
		報告2 住民自治力を高める市民の学び	平野勝寛	有田市 社会教育委員
		報告3 橋本市における公民館職員の充実をめざす 取り組みと研修	松山江津子	橋本市 隅田地区公民館
		コメンテーター	木下巨一 上野景三	飯田市中央公民館 副館長 佐賀大学教授/ 日本公民館学会・ 会長
		コーディネーター	村田和子	和歌山大学

第15回	2016年 12月3日 ～4日 千葉大学	【公開シンポジウム】 千葉県公民館70年 一源流をたどり、公民館のこれからを探るー		
		①研究報告 千葉県の公民館整備の歩みと特徴	新井孝男	君津市文化協会
		②活動報告 千葉市の公民館は、今	菊池まり	千葉市公民館を 考える会
		③実践報告 共に学び、支え合うまちづくり	熊谷嘉子	市原市五井公民館
		④実践報告 地域で戦争体験を語り継ぐ コーディネーター	會津直也 長澤成次	君津市小糸公民館 千葉大学
第16回	2017年 12月9日 ～10日 佐賀大学/ 佐賀市青年 センター	【公開セッション】 つながり学び 育ち合うための共同学習 ー北部九州社会教育・公民館の今を伝え、全国に学ぶー		
		1. ポスターセッション	福岡県北九州市 大分県日田市 長崎県佐世保市 佐賀県佐賀市 福岡県福岡市 福岡県大牟田市	
		2. テーマ別セッション		
		A：ESD実践を通じた公民館職員の力量形成	吉田郁美	岡山市立 西大寺公民館
		B：財団による公民館運営と職員の身分保障	佐野万里子	奈良市 生涯学習財団
		C：地域運営組織と公民館	氏原理恵子	飯田市公民館
		D：公民館、地域福祉そして地域づくり	高橋伸光	松本市教育委員会
		E：災害と地区公民館	山城千秋	熊本大学
		F：多様な主体による地域課題解決への アプローチ	山本秀樹	帝京大学
第17回	2018年 12月15日 ～16日 金沢大学 サテライト プラザ	【公開セッション】 地域のにぎわいづくりにおける公民館等のコミュニティ施設の新しい可能性		
		講演 地域コミュニティの拠点としての公民館等の コミュニティ施設	浅野秀重	金沢大学
		講演 地域コミュニティの拠点づくり・にぎわい づくり	松葉里江子	東根市公益文化施 設 まなびあテラス
		実践報告1 片口コミュニティセンターにおける 活動と課題	曾根直子	射水市片口コミュ ニティセンター
		実践報告2 新堅町公民館の地域に根ざした活動 ーこれまでとこれからー	稲荷明彦	金沢市新堅町 公民館
実践報告3 坂井市におけるまちづくりの推進と コミュニティセンター	福澤斗夢	坂井市まちづくり 推進課		

第18回	2019年 12月14日 ～15日 山形大学	【会場校企画】 公民館のコミュニティセンター化とその定着に関する検討		
		趣旨説明 山形県における公民館／コミュニティセンター	安藤耕己	山形大学
		報告1 鶴岡市大山コミュニティセンターのこれまで・現在・これから	櫻井修治 高橋久史	鶴岡市大山自治会
		報告2 鶴岡市教育委員会社会教育課とコミュニティセンター	佐藤嘉男	鶴岡市教育委員会 社会教育課
		報告3 庄内教育事務所の市町村支援の現状と成果および課題 コメンテーター	小澤敏市 高橋由和	山形県庄内教育事務所社会教育課 特定非営利活動法人 きらりよしじまネットワーク
第19回	2020年 12月5日 ～6日 オンライン	* 特別企画なし		
第20回	2021年 12月4日 ～4日 オンライン	【開催地企画】 長野県の公民館の特性や到達点を踏まえた、これからの公民館と公民館職員の在り方		
		コーディネーター パネリスト コメンテーター	白戸 洋 安藤寿秀 島崎佳美 勝家 隆 松田武雄 築山 崇 木下巨一	松本大学 塩尻市中央公民館 栄村公民館 松本市島内地区地域づくりセンター 松本大学 前・京都府立大学 学長 長野県生涯学習 推進センター
第21回	2022年 12月3日 ～4日 郡山市中央 公民館／ オンライン	【現地企画】 震災・足跡・震災の経験から育つ芽		
		報告1 東日本大震災後から11年 一ふくしまの教訓が訴えかけるもの一	天野和彦	福島大学
		報告2 川内村第3局の学びの場 一地域が育む川内っこ	佐原 禅	川内コミュニティ 未来プロジェクト
		報告3 鼎談 福島復興公民館大学の軌跡 コメント 福島を支える多様なコミュニティの輪	須藤新之介 佐藤房枝 矢吹 稔 千葉悦子	元・須賀川市 東公民館 元・会津坂下町 八幡コミュニティ センター 元・福島市吉井田 学習センター 放送大学福島学習 センター

4. スプリングフォーラム

年	月日	会場	内 容	登壇者	所属
2013年	4月6日	筑波大学 東京キャンパス	1. 年報第9号「公民館職員研修Ⅱ」（公民館長論）について		
			報告 1	佐藤進	元・香川大学
			報告 2	金田光正	富士見市 教育委員会
			2. 課題研究「公民館構想研究」 地域づくりに果たす公民館の役割		
2014年	3月15日	筑波大学 東京キャンパス	1. 年報第10号「公民館事業研究」合評会		
			報告 1 公民館事業研究を読む	池谷美衣子	筑波大学
			報告 2 公民館事業とは何か — 公民館職員として考える —	鈴木和代	木更津市
			2. 「公民館構想の研究」の継続に向けて		
			報告 1 公民館像の研究について	植原孝行	高崎市
			報告 2 地方都市における公民館づくりの事例 — 「公民館像」を職員・市民が共有し地域配置を進めた千葉県君津市の実践から —	新井孝男	君津市
2015年	3月8日	筑波大学 東京キャンパス	「ESD推進のための公民館-CLC国際会議」報告会 * 日本社会教育学会と共催		
			報告 ESD推進のための公民館 — CLC 国際会議（岡山市）等の概要	原 明子	岡山市役所
			基調報告 岡山コミットメントの意義と これからの社会教育学研究	末本 誠	神戸大学
			〈パネルディスカッション〉 「『ESD推進のための公民館-CLC国際会議』の成果と課題」		
			コーディネーター パネリスト	内田光俊 山本秀樹 手打明敏 重森しおり	岡山市役所 帝京大学 帝京大学 岡山市立 中央公民館
			コメンテーター	米本善則 二ノ宮リム さち	文部科学省 社会教育課 東京農工大学

2016年	3月19日	新宿区戸山 シニア活動館	震災後社会と公民館 —東日本大震災以外の被災地にどのような影響をもたらしたのか—			
			報告 1	戸山シニア活動館の紹介および運営について	滝口宏輔	新宿区立 シニア活動館
			報告 2	東京都特別区(23区)における社会教育 —板橋区の取り組み—	齋藤真哉	板橋区立大原 社会教育会館
			報告 3	震災被災地(気仙沼マリンセンター)との交流について	斎田悠平 廣重剛史	早稲田大学・ 学生 目白大学
			報告 4	戸山地区の地域防災活動について	村山恭太	新宿大江戸歴 史講座の会/ 地震を考える 会
2017年	3月18日	板橋区大原生涯 学習センター	1. 年報第13号「震災後社会と公民館—東日本大震災後5年を経て—」 合評会			
			コメンテーター		村田和子 石井山竜平 増田 研	和歌山大学 東北大学 長崎大学
			2. 生涯学習・社会教育・公民館に関する報告と意見交換			
			報告 1	九条俳句問題と住民の学習	谷 和明	東京外国語 大学名誉教授
			報告 2	板橋区等の東京特別区における社会教育、地元住民(NPO学習推進センターいたばし)等からの発言と意見交換	齋藤真哉 佐治真由子 廣瀬カズ子 加藤 勉	板橋区大原 生涯学習 センター NPO法人ボラ ンティア・市 民活動学習推 進センターい たばし
2018年	3月17日	北区赤羽会館	1. 年報第14号「公民館再編研究」合評会 —指定管理者制度、公民館廃止などをめぐる全国の動向分析			
			コメンテーター		岡 幸江 越村康英	九州大学 千葉大学・ 非常勤
			2. 公民館の歴史とその再編			
			報告 1	23区の社会教育施設の歴史とその展開	荒井 隆	駒沢大学・ 非常勤
			報告 2	公共施設再編化の公民館	田所祐史	京都府立大学
報告 3	市原市の指定管理者による公民館事業の展開	熊谷嘉子	市原市 五井公民館			
2019年	3月16日	セシオン杉並 (杉並区地域 区民センター)	1. 年報第15号「公民館紛争と社会教育法の可能性」合評会			
			コメンテーター		井口啓太郎	文部科学省
			報告	社会教育(公民館)裁判例の研究に携わって	森部英生	群馬大学 名誉教授

2020年	3月21日	板橋区成増生涯学習センター	SDGsを地域で推進するために公民館（社会教育施設）の果たすべき役割 * コロナ感染拡大のため中止		
2021年	3月20日	オンライン	1. 特別プロジェクト「コロナ感染症と公民館」 コロナ下での公民館の組織や運営のあり方		
			2. 課題研究「公民館職員の任採用・研修・養成」 現代「公民館主事」養成論		
2022年	3月19日	オンライン	1. 課題研究「日常生活を支える公民館事業論」 「公民館事業」研究の到達点と課題を探る		
			2. 【特別プログラム】片野親義『私感／社会教育と公民館職員』を いかに受け止めるか		
			報告 1	岡 幸江	九州大学
			報告 2	伊東静一	元・福生市 教育委員会
			報告 3	谷岡重則	元・世田谷区 教育委員会
2023年	3月18日	板橋区大原生涯学習センター (まなぼーと大原)	1. SDGsを地域で推進するために公民館（社会教育施設）が 果たすべき役割		
			報告 1 「ESD推進のための公民館-CLC国際会議」を開催した岡山のその後	内田光俊 大安喜一	岡山市立 西大寺公民館 ユネスコ・ アジア文化 センター
			指定発言者	浅井孝司 神代 浩	国連大学協 会、ESD-J 国立高専機 構、図書館サ ービス向上委 員会
				柴尾智子	ユネスコ・ アジア文化セ ンター、ジオ パーク委員会
			報告 2 板橋における地域の学び ーSDGsいたばしネットワークの取り組み		
			① SDGsいたばしネットワーク会議	加藤 勉	SDGsいたば しネットワー ク
			② 荒川防災住民ネットワーク会議	原田華代	東海大学
③ SDGs東京の集い	二ノ宮リム さち 下島幸泰	SDGsいたば しネットワー ク			

2023年	3月18日	板橋区大原生涯 学習センター (まなぼーと 大原)	2. 年報19号をいかに読み、これからの研究活動にいかにつなげるか		
			①特集「公民館と平和学習」をめぐって		
			コメンテーター	藤田秀雄 安藤耕己	立正大学 名誉教授 山形大学/ 研究担当理事
			②主要な論点をめぐって		
			コロナ禍と公民館研究	越村康英	弘前大学/ 研究担当理事
			公民館の今日的再編	長澤成次	千葉大学 名誉教授/ 研究担当理事

* 課題研究、特別プロジェクトの詳細は、資料1または2を参照のこと。

5. 7月集会

年	月日	会場	内 容	登壇者	所属
2014年	7月12 ～13日	金沢大学	震災後社会の公民館と地域づくり		
			報告1 能登半島地震からの学び ー公民館活動と地域ー	田邊清	輪島市諸岡地区区長会／ 元輪島市諸岡公民館
			報告2 地域の支え愛とボランティア活動 ー「能登半島地震」を経験して見えてきたことー	三谷みはる	輪島市社会教育委員／輪島市災害ボランティアの会
			〈パネルディスカッション〉	田邊清	輪島市諸岡地区区長会／ 元輪島市諸岡公民館
			モデレーター	三谷みはる	輪島市社会教育委員／輪島市災害ボランティアの会
				浅野秀重	金沢大学
報告1 地域に根差した公民館活動のために ー金沢方式と田上公民館ー	関戸正彦	金沢市 田上公民館			
報告2 越前市の地域自治振興事業と公民館運営	上木朋子	越前市 教育委員会			
2015年	7月18日	小金井市 貫井北町分館	1. 【施設見学】市民参加の施設設計の成果	浅野平八	日本大学
			2. 課題研究「公民館再編研究」 公民館の地域施設への転換、運営形態の多様な展開をどうみるか		
			3. 特別プロジェクト「九条俳句不掲載問題」		
2016年	7月16日	京都府立大学	公民館設置次官通牒70年		
			報告1 公民館設置に関する文部次官通牒研究の現在 一文部次官通牒の形成過程に関する研究に焦点化してー	大田高輝	名古屋芸術大学
			報告2 京都の公民館の歴史 ー回顧と展望ー	上杉孝實	京都大学 名誉教授
			報告3 優良公民館の歴史と今日の特徴	村上英己	全国公民館連合会
			〈パネルディスカッション〉 公民館設置70年と公民館の未来	牧野篤 西井知紀 上野景三	東京大学 文部科学省 佐賀大学／ 日本公民館学会・会長

2017年	7月8日	東村山市 中央公民館	1. 課題研究「公民館再編研究」				
			2. 特別プロジェクト「九条俳句不掲載問題」 「公民館報」にかかわる社会教育法解釈 —九条俳句訴訟の争点をめぐって—				
2018年	7月15日	気仙沼市前浜 マリンセンター	震災後社会 —持続可能な地域づくりと被災地支援—				
			報告 1	マリンセンター再建後の地域社会の現状と課題	千葉 一	東北学院大学	
			報告 2	3.11後の地域を再生する学び —前浜椿の森プロジェクトを事例に—	秦 範子	都留文科大学・非常勤	
			報告 3	戦前における「災害記念」施設に関する—考察	田所祐史	京都府立大学	
			報告 4	宮城県日本吉町の公民館のあゆみとその展開 —朱膳寺春三とのかかわり—	片岡 了	明治大学・非常勤	
			発言 1	震災後7年を迎えた被災地の担い手	石井山竜平	東北大学	
			発言 2	復興か、リセットか：長崎・浦上地域における原爆被災後70年間の歩	増田 研	長崎大学	
2019年	7月20日 ～21日	広島市まちづくり 市民交流 プラザ/ 広島市二葉 公民館	1. 広島県生涯学習行政（各市町村への支援・研修）の展開に学ぶ				
			報告 1	広島県立生涯学習センターによる市町村支援の取り組みとその成果の検証 —研修制度を中心に—	松田愛子	広島県立生涯学習センター	
			報告 2	研修による成果の検証	山本倫代	広島市 湯来西公民館	
			報告 3	広島版学びから始まる地域づくりプロジェクト（ひろプロ）の目的と概要	日比野稔	廿日市市津田 市民センター	
			2. 広島市公民館の平和学習に学ぶ				
			報告 1	広島市公民館の平和学習について	広島市公民館職員有志		
			報告 2	「語り継ぐヒロシマ」事例報告	藤原みどり	市民グループ ハッピー クローバー	
			コメント	広島市公民館の平和学習に学ぶ	佐藤一子	東京大学 名誉教授	
			3. 自治体出資財団による公民館運営				
			報告	自治体出資財団による公民館運営	佐野万里子	公益財団法人 奈良市生涯 学習財団	
コメント	未来に託せる地域を目指した公民館の運営	石井山竜平	東北大学				
2020年	7月19日	オンライン	1. 課題研究「公民館と平和学習」 社会教育・公民館実践における平和学習の展開				
			2. 特別プロジェクト「コロナ感染症と公民館」 コロナ感染症と公民館—ポストコロナ社会を拓くために—				

2021年	7月18日	オンライン	1. 特別プロジェクト「コロナ感染症と公民館」 職員研修を通してみる公民館へのコロナ・インパクト			
			2. 【地元特別企画】岡山市の公民館の歩みとこれから —公民館で今学ぶことの意味を考える—			
			報告 1	岡山市の公民館を発展させてきた 運動と実践（職員の立場から）	田中純子	岡山市 教育委員会
			報告 2	市民として公民館の実践と運動に かかわる	北川文夫	公民館利用者
			コメンテーター		友延栄一	岡山市 教育委員会
				杉村洋子	元・岡山市公 民館／元・公 民館嘱託職員 の会会長	
2022年	7月16日 ～17日	オンライン	1. 課題研究「日常生活を支える公民館事業論」 日常生活をさせる公民館「事業」論をめぐる今日的課題の検討 —「事業化」の契機に着目してみる—			
			2. 特別プロジェクト「コロナ感染症と公民館」 コロナ禍における公民館の運営をめぐる状況 —政令市・中核市等全国10市での共同悉皆調査の展開—			
			3. 課題研究「公民館と平和学習」 本土復帰50年の沖縄から、平和をつくる学びを問う			
			4. 公民館の移管問題に関する特別プロジェクト			
			報告	「公民館の移管問題に関する特別 プロジェクト」に関する課題提起	長澤成次	千葉大学 名誉教授
			事例発表 1	茨城県小美玉市	手打明敏	筑波大学 名誉教授
			事例発表 2	高知県高知市	内田純一	高知大学
			事例発表 3	宮城県角田市	石井山竜平	東北大学
2023年	7月15日	貝塚市立 中央公民館	1. 課題研究「公民館の委託・移管・再編研究」 職員の非正規化と専門性をめぐって			
			2. 課題研究「日常生活を支える公民館事業論」 危機のなかで自治と民主主義を取り戻す営み —コロナ禍における公民館事業をめぐる模索に焦点を当てて—			

* 課題研究、特別プロジェクトの詳細は、資料1または2を参照のこと。

6. 歴代三役・理事

【第5期】 2013～ 2014年度	会長	手打明敏
	副会長	新井孝男 / 谷和明 / 松田武雄
	事務局長	上田孝典
	理事	秋元淳 / 岩橋恵子 / 北川文夫 / 浅野秀重 / 上田幸夫 / 木下巨一 / 浅野平八 / 上野景三 / 関直規 / 荒井容子 / 上原直人 / 田中純子 / 安藤耕己 / 内田和浩 / 牧野篤 / 井口啓太郎 / 内田光俊 / 水谷正 / 池谷美衣子 / 大前哲彦 / 村田和子 / 石井山竜平 / 荻野亮吾 / 山本秀樹 / 李正連 / 片野親義

【第6期】 2015～ 2016年度	会長	上野景三
	副会長	新井孝男 / 上田幸夫 / 関直規
	事務局長	上田孝典
	理事	秋元淳 / 内田光俊 / 手打明敏 / 浅野秀重 / 大前哲彦 / 田所祐史 / 荒井容子 / 荻野亮吾 / 谷和明 / 井口啓太郎 / 生島美和 / 中川知子 / 池谷美衣子 / 金藤ふゆ子 / 長澤成次 / 石井山竜平 / 嘉納英明 / 村田和子 / 上原直人 / 木下巨一 / 山本秀樹 / 内田和浩 / 栗山究 / 内田純一 / 新藤浩伸

【第7期】 2017～ 2018年度	会長	上野景三
	副会長	秋元淳 / 上田幸夫 / 山本秀樹
	事務局長	上田孝典
	理事	浅野秀重 / 内田光俊 / 田所祐史 / 浅野平八 / 大安喜一 / 谷和明 / 荒井容子 / 岡幸江 / 丹間康仁 / 安藤耕己 / 荻野亮吾 / 手打明敏 / 安藤聡彦 / 生島美和 / 村田和子 / 池谷美衣子 / 木下巨一 / 長澤成次 / 石井山竜平 / 越村康英 / 益川浩一 / 内田純一 / 新藤浩伸

【第8期】 2019～ 2020年度	会長	上田幸夫
	副会長	秋元淳 / 石井山竜平 / 山本秀樹
	事務局長	上田孝典
	理事	荒井容子 / 木下巨一 / 池谷美衣子 / 栗山究 / 上野景三 / 田所祐史 / 上原直人 / 丹間康仁 / 内田光俊 / 手打明敏 / 大安喜一 / 長澤成次 / 岡幸江 / 村田和子 / 荻野亮吾 / 山川肖美

【第9期】 2021～ 2022年度	会長	上田幸夫
	副会長	石井山竜平 / 内田光俊 / 山本秀樹
	事務局長	上田孝典
	理事	秋元淳 / 生島美和 / 荒井容子 / 木下巨一 / 安藤耕己 / 田所祐史 / 岩松真紀 / 丹間康仁 / 上野景三 / 手打明敏 / 内田純一 / 長澤成次 / 大野木龍太郎 / 村田和子 / 岡幸江 / 矢久保学 / 荻野亮吾

【第10期】 2023～ 2024年度	会長	村田和子
	副会長	石井山竜平 / 岡幸江 / 内田光俊
	事務局長	上田孝典
	事務局次長	生島美和
	理事	安藤耕己 / 池谷美衣子 / 岩松真紀 / 上田幸夫 / 内田純一 / 大野木龍太郎 / 大安喜一 / 荻野亮吾 / 木下巨一 / 越村康英 / 田所祐史 / 田中真由美 / 丹間康仁 / 長澤成次 / 布施利之 / 矢久保学

